

ICT 活用支援部門長の森下孟准教授から就任のあいさつを申し上げます。また、e-Learning センターが発信している情報の掲載場所をまとめました。

裏面では、動画の視聴に合格点を設け、指定した別のコンテンツの利用が可能になる方法を紹介しています。ぜひご活用ください。

## contents

e-Learning Newsletter No.41

- 大学教育の DX 時代に対応した ICT 活用教育支援を目指します！
- e-Learning センターからの情報はこちら
- Tips for eALPS SHINtube で掲載した動画の視聴が完了すると、指定したコンテンツの利用が可能になる
- information eALPS 掲載動画のリンク書き換えのお知らせ  
2022 年度 eALPS 定期メンテナンススケジュール

## 新 ICT 活用支援部門長 就任のあいさつ

# 大学教育の DX 時代に対応した ICT 活用教育支援を目指します！

この4月から3代目 ICT 活用支援部門長を拝命しました教育学部の森下孟と申します。前部門長の谷塚光典先生から引き継いで、本学の教職員・学生の皆様の ICT 活用に少しでもお役に立てるよう精一杯務めさせていただきます。よろしくご指導のほどお願い申し上げます。



ICT 活用支援部門長  
森下孟（もりした たけし）

さて、コロナ禍の影響を受け、教育の DX（デジタルトランスフォーメーション）の機運がますます高まってきました。単なるツールの変容ではなく、大学講義のあり方にも大きな影響を与えるでしょう。ICT 活用支援部門は、多様な学習ニーズに対応するための手助けとなる組織を目指します。

小中・高等学校では「GIGA スクール構想」のもとに 1 人 1 台情報端末とクラウドの活用が推進され、いわゆるアクティブラーニングが盛んになってきました。児童生徒は情報端末を駆使し、教科書に書かれた知識や技能を習得するのみに留まらず、友人との意見交換や主体的な学習活動を通じて、思考力や判断力、創造力を高めるような探究的な学習にチャレンジしています。

今後本学に入学してくる学生たちは、こうした GIGA

スクール時代の学びを経験してきた者たちとなります。大学の授業は、単なる知識伝達型の一斉授業ではなく、アクティブラーニングを取り入れた協働的な学びを通じて、学生自身の学び方や考え方を実社会に応じたより高度なものにしていくことが求められます。

また、内閣府や文部科学省などでは「リカレント教育」と呼ばれる社会人の学び直しを促しており、多忙な社会人が自分たちの時間を上手に活用して学べる環境づくりを求めています。e-Learning をはじめとする ICT 活用教育は、こうした多様な学習者の学び方にも柔軟に対応することができます。

ICT 活用支援部門では、従来の eALPS 研修に加えて、実践的な ICT 活用教育の授業事例を紹介し、教職員の ICT 活用授業を支援する研修の提供、e-Learning 利用を紹介する教材の開発、それらの情報発信に取り組んで参ります。

まずは、この6月から Twitter を活用したソーシャルサービスによる情報発信を開始しました。この機会にぜひフォローいただきますと幸いです。そして、オンライン教材やヘルプ機能の拡充を行い、皆様の疑問に対して非同期でも柔軟に対応できるようなサービスの向上を図りたいと考えています。

今後も e-Learning センターを積極的にご活用いただき、本学の ICT 活用教育の充実にご協力いただきますようお願いいたします。

## e-Learning センターからの情報はこちら

### ◆ 各種情報を発信しています

- e-Learning センター WEB サイト  
<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/e-L/>
- eALPS ヘルプ & サポートサイト  
<https://lms.ealps.shinshu-u.ac.jp/help/>
- e-Learning センター Twitter  
<https://twitter.com/eALPS>



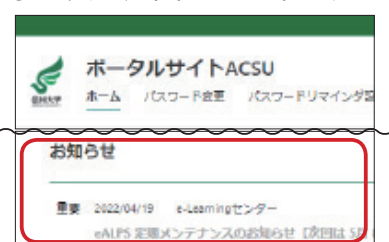
### ○ eALPS 時間割ページ



ここに掲載  
※クリックすると詳細が表示

### ◆ 障害など緊急のお知らせ

### ○ポータルサイト ACSU トップページ



eALPSの障害など緊急のお知らせは、ポータルサイトACSUのトップページ「お知らせ」に掲載します。

## \*\*\* Tips for eALPS \*\*\*

このコーナーでは、知っているると便利な eALPS の機能やちょっとしたコツをご紹介します。

SHINtube で掲載した動画の視聴が完了すると、指定したコンテンツの利用が可能になる

※学生の視聴前に設定してください

例：「掲載した動画を 100%視聴すると、課題が提出可能になる」設定

1.SHINtube で掲載した動画に評点と活動完了の設定をします

プライバシー：「ツールからの評点を受け付ける」に✓

タイプ：評点  
最大評点：100  
(視聴 100%を 100点とする)  
合格点：100

完了トラッキング：「条件を満たした場合、活動完了を表示する」を選択

評定を必要とする：「この活動を完了するには学生が評定される必要があります」に✓

2. 課題に利用制限の設定をします

制限を追加する：「活動完了」を選択

「1」で設定した動画を選択

「合格で完了する必要がある」を選択

「合格で完了する必要がある」を選択

「合格で完了する必要がある」を選択

◎学生が活動完了の条件を満たしているかの確認

コーストップページ  
管理ブロック

レポート⇒【活動完了】

✓ 合格点 100 点  
⇒課題に取り組むことができる

✗ 合格点に達していない  
⇒課題に取り組むことができない

※評定→【評定者レポート】から学生の視聴の程度を確認できます

## e-Learning Newsletter

### eALPS 掲載動画のリンク書き換えのお知らせ (e-Learning センターへ掲載ご依頼分)

Google Drive 容量制限に伴い、動画アップロード依頼フォームや講義収録により e-Learning センターの Google Drive へ掲載されている動画につきまして、SHINtube へ移行を実施します。移行及びリンク書き換えは、e-Learning センターにて順次行いますので、ご承知おきください。

### 2022 年度 eALPS 定期メンテナンス スケジュール

メンテナンス中は、eALPSをご利用いただけません。課題提出等の締め切りにご留意ください。

2022年8月6日(土)	9月4日(日)	10月2日(日)	11月6日(日)	12月4日(日)	2023年1月9日(月・祝)	2月5日(日)
--------------	---------	----------	----------	----------	----------------	---------

いずれも時間は、9:00～12:00を予定しています。

\* 2023年3月に、年度更新を含めた大型メンテナンスを予定しています。